

○本訓練は、夜間に発生した地震により土砂崩落が発生し車両が埋没し車内に要救助者を取り残された状況を想定し、警察・消防による救出活動を中部技術事務所の照明車が力強く支援しました。

○本訓練を通じて、いつ発生するかわからない大規模災害に備え、関係機関が迅速かつ的確に救出、災害復旧活動を展開できるよう資機材の共有、救出手段を確認し、そして何より「顔の見える関係」の構築によって、横の連携と円滑な情報伝達体制を強化しました。

- 内 容 夜間の土砂災害による車両埋没を想定した救出訓練
- 日 時 令和7年11月4日（火）9:30～14:00
- 場 所 中部技術事務所構内（名古屋市東区大幸南1-1-15）
- 参加者 千種警察署・千種消防署・中部技術事務所職員（約45名）



【バックボードによる救出訓練】



【↑バックボード】



【中部技術事務所職員によるガラス窓割訓練】



【土砂崩落による車両救出訓練状況】



【手動ウインチによる横転車両復旧訓練】

